

## 平成 24 年 12 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 24 年 8 月 3 日

上場会社名 オプテックス・エフエー株式会社 上場取引所 大  
 コード番号 6661 URL <http://www.optex-fa.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小國 勇  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門統括 (氏名) 坂口 誠邦 (TEL) 075 (325) 2930  
 四半期報告書提出予定日 平成 24 年 8 月 10 日 配当支払開始予定日 平成 24 年 9 月 4 日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 24 年 12 月期第 2 四半期の連結業績 (平成 24 年 1 月 1 日～平成 24 年 6 月 30 日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24 年 12 月期第 2 四半期	2,115	△11.7	128	△58.1	130	△59.9	63	△66.6
23 年 12 月期第 2 四半期	2,395	16.6	305	52.3	326	50.3	189	66.9

(注) 包括利益 24 年 12 月期第 2 四半期 80 百万円 (△58.4%) 23 年 12 月期第 2 四半期 194 百万円 (—%)

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24 年 12 月期第 2 四半期	12	65	12	63
23 年 12 月期第 2 四半期	37	96	37	82

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
24 年 12 月期第 2 四半期	百万円 3,258	百万円 2,562	% 78.4
23 年 12 月期	3,115	2,534	81.2

(参考) 自己資本 24 年 12 月期第 2 四半期 2,554 百万円 23 年 12 月期 2,530 百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
23 年 12 月期	円 銭 —	円 銭 10 00	円 銭 —	円 銭 12 00	円 銭 22 00
24 年 12 月期	—	10 00			
24 年 12 月期(予想)			—	10 00	20 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成 23 年 12 月期の期末配当金の内訳 普通配当 10 円 00 銭 記念配当 2 円 00 銭

### 3. 平成 24 年 12 月期の連結業績予想 (平成 24 年 1 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,600	0.7	300	△34.0	310	△35.0	170	△35.8	33 96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期2Q	5,007,400株	23年12月期	5,001,600株
② 期末自己株式数	24年12月期2Q	—株	23年12月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期2Q	5,003,259株	23年12月期2Q	4,988,569株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
(4) 追加情報 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成24年1月1日～6月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災後の厳しい状況から緩やかに回復しつつあるものの、欧州の債務危機にともなう円高の長期化、今夏の電力供給不足による生産活動の停滞懸念などを受けて、景気の先行きは不透明ななか推移いたしました。

当社グループの属する制御機器業界におきましては、海外では、欧州は金融不安の影響により、中国においても液晶関連等の設備投資抑制の影響を受け、設備投資需要は低迷しております。国内においても、工作機械、自動車関連業界で設備投資需要の持ち直しはあるものの、電子部品、半導体、液晶関連の設備投資需要は低迷しております。

このような経営環境の中で当社グループは、「高品質、だけど低価格。」を営業方針とし、国内・海外（新興国）での新規顧客の開拓、同業他社との協業など積極的な営業活動を展開するとともに、多様化する顧客ニーズに対応すべく新製品の開発にも注力し、業績の向上に努めてまいりましたが、前述の設備投資抑制の影響を受け、受注が減少した影響により汎用機器及びアプリケーション機器とも対前年同期比において売上減となりました。

以上の結果、当社グループの第2四半期連結累計期間の売上高は、21億15百万円（前年同期比11.7%減）、また利益については、売上高の減少に伴う粗利益の減少により、営業利益1億28百万円（同58.1%減）、経常利益1億30百万円（同59.9%減）、四半期純利益63百万円（同66.6%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### （資産の部）

当第2四半期連結会計期間末の総資産の残高は、前連結会計年度末と比較して1億43百万円増加し、32億58百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が63百万円減少したものの、売上債権が1億39百万円、棚卸資産が72百万円が増加したことによるものです。

#### （負債及び純資産の部）

当第2四半期連結会計期間末の負債の残高は、前連結会計年度末と比較して1億15百万円増加し、6億96百万円となりました。主な要因は、買掛金が1億1百万円増加したことによるものです。純資産の残高は、前連結会計年度末と比較して27百万円増加し、25億62百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想については、前回（平成24年7月24日付「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載しております。）の業績予想より変更しておりません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### (4) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	832,387	768,615
受取手形及び売掛金	859,486	999,427
製品	222,062	243,353
仕掛品	6,710	14,371
原材料及び貯蔵品	56,095	99,419
繰延税金資産	33,758	35,202
その他	150,090	139,383
貸倒引当金	△245	△33
流動資産合計	2,160,345	2,299,740
固定資産		
有形固定資産	90,519	84,073
無形固定資産		
ソフトウェア	57,424	47,818
その他	1,988	1,988
無形固定資産合計	59,412	49,807
投資その他の資産		
投資有価証券	612,494	639,001
繰延税金資産	132,821	122,520
その他	59,565	63,662
貸倒引当金	—	△84
投資その他の資産合計	804,882	825,100
固定資産合計	954,814	958,981
資産合計	3,115,160	3,258,722
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	172,367	273,436
未払法人税等	70,627	71,357
賞与引当金	14,137	15,328
その他	153,314	151,759
流動負債合計	410,446	511,881
固定負債		
退職給付引当金	94,858	103,690
役員退職慰労引当金	75,318	80,997
固定負債合計	170,176	184,687
負債合計	580,622	696,568

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	551,314	552,824
資本剰余金	558,888	560,398
利益剰余金	1,529,661	1,532,936
株主資本合計	2,639,864	2,646,159
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△109,237	△91,807
その他の包括利益累計額合計	△109,237	△91,807
新株予約権	3,909	7,800
純資産合計	2,534,537	2,562,153
負債純資産合計	3,115,160	3,258,722

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	2,395,010	2,115,025
売上原価	1,372,652	1,211,867
売上総利益	1,022,358	903,158
販売費及び一般管理費	716,502	774,872
営業利益	305,856	128,286
営業外収益		
受取利息	1,113	978
受取配当金	171	171
技術指導料	2,400	2,400
持分法による投資利益	18,285	—
その他	88	827
営業外収益合計	22,058	4,377
営業外費用		
売上割引	1,203	1,329
持分法による投資損失	—	468
その他	23	0
営業外費用合計	1,226	1,798
経常利益	326,688	130,865
特別利益		
固定資産売却益	232	—
その他	33	—
特別利益合計	266	—
特別損失		
固定資産除却損	578	105
特別損失合計	578	105
税金等調整前四半期純利益	326,377	130,759
法人税、住民税及び事業税	126,380	68,155
法人税等調整額	10,609	△690
法人税等合計	136,990	67,465
少数株主損益調整前四半期純利益	189,386	63,294
四半期純利益	189,386	63,294

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	189,386	63,294
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,633	17,429
その他の包括利益合計	4,633	17,429
四半期包括利益	194,020	80,724
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	194,020	80,724



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	326,377	130,759
減価償却費	32,965	39,954
賞与引当金の増減額 (△は減少)	995	1,190
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,900	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	7,188	8,832
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,877	5,679
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△572	△127
受取利息及び受取配当金	△1,284	△1,149
持分法による投資損益 (△は益)	△18,285	468
固定資産除売却損益 (△は益)	345	105
売上債権の増減額 (△は増加)	△203,235	△139,940
たな卸資産の増減額 (△は増加)	34,439	△72,275
仕入債務の増減額 (△は減少)	51,056	101,069
未収消費税等の増減額 (△は増加)	38,660	31,982
その他	△15,795	△8,898
小計	261,630	97,650
利息及び配当金の受取額	1,159	929
法人税等の支払額	△242,783	△67,504
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,006	31,075
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△42,097	△33,796
有形固定資産の売却による収入	300	—
無形固定資産の取得による支出	△15,173	△1,374
投資有価証券の売却による収入	—	1
貸付けによる支出	—	△3,000
貸付金の回収による収入	200	900
投資活動によるキャッシュ・フロー	△56,771	△37,269
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
株式の発行による収入	6,062	2,441
配当金の支払額	△62,290	△60,019
財務活動によるキャッシュ・フロー	△56,227	△57,577
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△92,992	△63,771
現金及び現金同等物の期首残高	782,216	832,387
現金及び現金同等物の四半期末残高	689,223	768,615

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。